平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月15日

上場会社名　株式会社 ゼットン　　上場取引所　名
コード番号　3057　URL　http://www.zetton.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 稲本健一
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長　(氏名) 森 充　TEL 03-6416-3120
四半期報告書提出予定日　平成24年10月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	4,149	21.7	236	△8.3	236	△2.8	125	11.4
24年2月期第2四半期	3,407	0.4	258	62.1	243	78.6	112	40.7

(注)包括利益　25年2月期第2四半期　122百万円　(△6.1%)　24年2月期第2四半期　130百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	2,975.35	2,918.07
24年2月期第2四半期	2,866.05	2,808.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第2四半期	3,501	836	23.9	19,841.87
24年2月期	3,065	740	24.1	17,546.53

(参考) 自己資本　25年2月期第2四半期　836百万円　24年2月期　740百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	―	―	―	500.00	500.00
25年2月期	―	―			
25年2月期(予想)			―	500.00	500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 2月期の連結業績予想(平成24年 3月 1日～平成25年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	11.1	370	6.0	360	4.0	150	24.0	3,556.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期2Q	42,179 株	24年2月期	42,179 株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	― 株	24年2月期	― 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期2Q	42,179 株	24年2月期2Q	39,308 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要を中心とした国内需要が牽引し、緩やかに持ち直しているものの、欧州債務問題からなる金融不安の深刻化、円高の長期化等により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食業界におきましても、消費者の外食支出は緩やかに回復してきているものの、業界内の競争環境は依然として厳しい状況にあります。

このような市場環境の下、当社グループは、施設のリニューアル及び開業に伴い、「東京都美術館」に３店舗、「名古屋テレビ塔」に２店舗を出店。また、商業施設「渋谷ヒカリエ」に２店舗を出店すると共に、東京都目黒区に「ALOHA TABLE」を１店舗、神奈川県川崎市に期間限定店舗を１店舗出店、また韓国にＦＣ店舗を１店舗出店し、合計10店舗の新規出店を行いました。

当第２四半期連結累計期間においては、期初に大型且つ注目度の高い公共施設、商業施設のリニューアル及び開業が重なったため、当社グループは、これらの施設を中心に、戦略的に出店を行いました。この結果、新規店舗の出店費用が発生しておりますが、今後これら店舗が、通期の業績に寄与する見込みであります。また、プロモーションの強化、期間限定店舗の早期営業開始等に取り組んだことにより、既存店舗の売上は昨年と比較し、110.3％と好調に推移いたしました。

店舗数につきましては、直営店62店舗（国内60店舗、海外２店舗）、ＦＣ店３店舗の計65店舗となりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高4,149百万円（前年同期比21.7％増）、営業利益236百万円（同8.3％減）、経常利益236百万円（同2.8％減）、四半期純利益125百万円（同11.4％増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①公共施設開発事業

平成24年４月に東京都台東区、上野公園内にあります「東京都美術館」に「MUSEUM TERRACE」、「M cafe」、「IVORY」の３店舗を新規出店すると同時に、名古屋市中区にあります「名古屋テレビ塔」にウェディング及び各種パーティー、イベント等にご利用いただける空間「The Park BANQUET」を新規出店いたしました。

この結果、当事業における売上高は1,711百万円（前年同期比11.7％増）、営業利益は137百万円（同36.7％減）となり、売上につきましては、新規店舗の影響もあり好調に推移いたしましたが、利益につきましては、出店費用の計上により、前年同期を下回る結果となりました。

②商業店舗開発事業

平成24年４月に東京都渋谷区に新規オープンいたしました商業施設「渋谷ヒカリエ」の飲食フロアに「Kailua Weekend」を、地下の中食フロアに「Hawaiian Deli Company with ISLAND VEGGIE」を新規出店すると同時に、東京都目黒区に「ALOHA TABLE nakameguro」を新規出店。また、平成24年６月に神奈川県川崎市の商業施設「アトレ川崎」の屋上に「Aloha HAWAIIAN BEER GARDEN」を新規出店いたしました。

この結果、当事業における売上高は2,437百万円（前年同期比29.9％増）、営業利益は355百万円（同25.6％増）となり、売上、利益共に前年同期を上回り、既存店舗を中心に好調に推移いたしました。

※第１四半期連結累計期間より、管理区分の変更に伴い、「プランニング＆コンサルティング事業」を「商業店舗開発事業」及び全社費用としております。これに伴い、前年同期比較につきましては、前年数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ436百万円増加し、3,501百万円となりました。これは主に、商業施設内の店舗の売上拡大に伴い、売掛金が219百万円増加、今期新規出店いたしました店舗に伴い、有形固定資産が88百万円増加、現金及び預金が52百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ339百万円増加し、2,664百万円となりました。これは主に、買掛金が149百万円増加、未払費用が103百万円増加、未払金が86百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ96百万円増加し、836百万円となりました。これは主に、利益剰余金が99百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ61百万円増加し、821百万円となりました。当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は341百万円（前年同期は449百万円の収入）となりました。これは主に売上債権の増加219百万円、法人税等の支払額106百万円等の資金減少要因を、税金等調整前四半期純利益236百万円、その他流動負債の増加199百万円、仕入債務の増加149百万円、減価償却費130百万円等の資金増加要因が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は169百万円（前年同期は115百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出163百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は100百万円（前年同期は287百万円の収入）となりました。これは主に短期借入金の純減少110百万円等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年２月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年４月12日に発表した予想から変更はありません。なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	768,889	821,514
売掛金	98,435	318,201
商品	977	1,053
原材料及び貯蔵品	64,077	92,831
前払費用	42,139	53,980
繰延税金資産	24,847	24,499
その他	23,854	44,474
貸倒引当金	△2,229	△853
流動資産合計	1,020,992	1,355,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,336,918	1,387,071
工具、器具及び備品（純額）	128,773	178,578
リース資産（純額）	104,487	134,918
建設仮勘定	42,253	－
その他（純額）	171	598
有形固定資産合計	1,612,603	1,701,166
無形固定資産	21,852	20,452
投資その他の資産		
投資有価証券	6,100	6,100
出資金	1,010	1,010
長期前払費用	4,856	5,595
差入保証金	329,353	342,949
繰延税金資産	68,731	68,888
その他	142	20
投資その他の資産合計	410,194	424,564
固定資産合計	2,044,649	2,146,183
資産合計	3,065,642	3,501,884

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年２月29日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年８月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	231,965	381,402
短期借入金	190,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	376,685	407,729
リース債務	40,134	51,422
未払金	132,616	219,465
未払費用	156,671	259,956
未払法人税等	106,038	120,546
未払消費税等	37,204	43,166
前受金	69,871	74,158
その他	17,985	21,533
流動負債合計	1,359,174	1,659,381
固定負債		
長期借入金	830,745	850,813
リース債務	73,979	95,321
資産除去債務	55,476	55,473
その他	6,172	3,984
固定負債合計	966,373	1,005,592
負債合計	2,325,547	2,664,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	378,355	378,355
資本剰余金	300,558	300,558
利益剰余金	97,438	196,958
株主資本合計	776,352	875,872
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△36,257	△38,962
その他の包括利益累計額合計	△36,257	△38,962
純資産合計	740,095	836,910
負債純資産合計	3,065,642	3,501,884

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）
売上高	3,407,811	4,149,007
売上原価	999,412	1,205,466
売上総利益	2,408,399	2,943,540
販売費及び一般管理費	2,150,142	2,706,741
営業利益	258,257	236,799
営業外収益		
受取利息	1,125	480
協賛金収入	13,348	18,622
貸倒引当金戻入額	－	1,376
その他	2,466	439
営業外収益合計	16,940	20,919
営業外費用		
支払利息	15,813	14,559
株式交付費	3,851	－
為替差損	10,872	5,807
その他	1,258	692
営業外費用合計	31,796	21,059
経常利益	243,401	236,659
特別利益		
貸倒引当金戻入額	8,738	－
特別利益合計	8,738	－
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,833	－
特別損失合計	17,833	－
税金等調整前四半期純利益	234,306	236,659
法人税、住民税及び事業税	98,211	110,970
法人税等調整額	23,434	191
法人税等合計	121,646	111,162
少数株主損益調整前四半期純利益	112,660	125,497
四半期純利益	112,660	125,497

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	112,660	125,497
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	18,072	△2,704
四半期包括利益	130,733	122,792
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	130,733	122,792
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年３月１日 至　平成24年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	234,306	236,659
減価償却費	113,703	130,918
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	17,833	－
のれん償却額	1,464	1,396
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△7,609	△1,376
受取利息及び受取配当金	△1,125	△480
支払利息	15,813	14,559
為替差損益（△は益）	10,872	5,807
株式交付費	3,851	－
売上債権の増減額（△は増加）	△108,922	△219,766
たな卸資産の増減額（△は増加）	△7,588	△28,829
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△19,959	△34,606
仕入債務の増減額（△は減少）	161,844	149,436
未払消費税等の増減額（△は減少）	△18,465	5,962
その他の流動負債の増減額（△は減少）	122,295	199,077
その他の固定負債の増減額（△は減少）	△787	△2,187
その他	13,772	5,965
小計	531,301	462,536
利息及び配当金の受取額	1,124	475
利息の支払額	△15,895	△14,850
法人税等の支払額	△66,558	△106,318
営業活動によるキャッシュ・フロー	449,972	341,842
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,600	－
定期預金の払戻による収入	－	8,427
有形固定資産の取得による支出	△73,534	△163,903
無形固定資産の取得による支出	－	△690
貸付けによる支出	△5,680	△200
貸付金の回収による収入	1,028	2,830
差入保証金の差入による支出	△30,225	△19,746
差入保証金の回収による収入	10	4,260
その他	△3,393	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115,396	△169,020
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	217,600	△110,000
長期借入れによる収入	185,000	265,000
長期借入金の返済による支出	△188,666	△213,888
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△17,086	△23,394
株式の発行による収入	91,078	－
配当金の支払額	－	△17,913
財務活動によるキャッシュ・フロー	287,925	△100,196
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,913	△11,573
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	619,587	61,052
現金及び現金同等物の期首残高	410,857	760,461
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,030,445	821,514

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。